

伊藤忠アビエーションが崇城大学 熊本空港キャンパスに機体を引き渡し

伊藤忠アビエーション株式会社はこのたび、熊本空港を学び舎とする学校法人君が淵学園崇城大学にビーチクラフト G58 パロン小型航空機(6名乗り双発プロペラ機)を引き渡しました。同機体は、崇城大学の宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻の実習機(訓練機)として新たに導入されたものです。

今般の熊本地震により現在もなお復旧と復興に向け苦勞されている崇城大学の関係者の皆さまおよび同地域の皆さまを少しでも励ますことができればとの思いから、今回引き渡す機体には、垂直尾翼下部に応援メッセージ「がまだせ熊本!」(「がまだせ」とは、地元の方言で「がんばれ」の意味)のロゴが付けられました。

6月17日、崇城大学の熊本空港キャンパスに到着した機体に“期待”をこめて、機体受領セレモニーが行われました。セレモニーは、熊本空港長をはじめ熊本県庁の関係者、地元の報道関係者も複数集まって華やかに行われ、伊藤忠アビエーションも来賓として招かれました。

当日、機体が熊本空港に進入するときには滑走路をローパス(低空飛行)し、機体到着と同時に消防車による放水が行われました。また、熊本県からは「くまモン」のデカール(後日、機体胴体下部に装着)が、伊藤忠アビエーションからは、モデルプレーンが崇城大学へ贈呈されました。

熊本地域と地域の皆さまの、一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。



崇城大学学長(中央)と機体(“期待”)を背に



崇城大学にランブインした
G58パロン



消防車による放水を受ける
G58パロン

問い合わせ先／伊藤忠アビエーション株式会社 担当：幡田 Tel:03-6435-5167